

これからの地域・職域連携推進の在り方に関する検討会
第2回 平成31年4月18日(木)

資料1

産業保健職の立場から

三菱ケミカル株式会社
全社統括産業医
真鍋憲幸

ご報告項目

1. 産業保健における健康づくりの取り組み状況
 - ① 内容
 - ② 課題
2. アプローチしやすい対象と、しにくい対象
3. 職域側から地域側に提供できること

1. 産業保健における健康づくりの取り組み状況

内容

企業規模、業種、文化、経営状況、協業者(健保等)
により多種多様



(おそらくの) 共通点

「職場」における健康づくりの目的に合致したもの



目的とは？

- ・ 法令遵守
- ・ リスクマネジメント (疾病予防・労災対策)
- ・ 健康増進 (雇用維持力・採用力の確保)
- ・ 生産性や創造性の向上
(プレゼンティズム対策、自己効力感↑)
- ・ 就業人口層の高齢化対策
(健康度：平均レベル低下 + 格差拡大)

評価・状況可視化のニーズ

例：健康経営銘柄

健康会計という発想

保険者との協働

例：コラボヘルス



産業保健の目的達成に寄与



医療費の削減

1 - ①. 内容

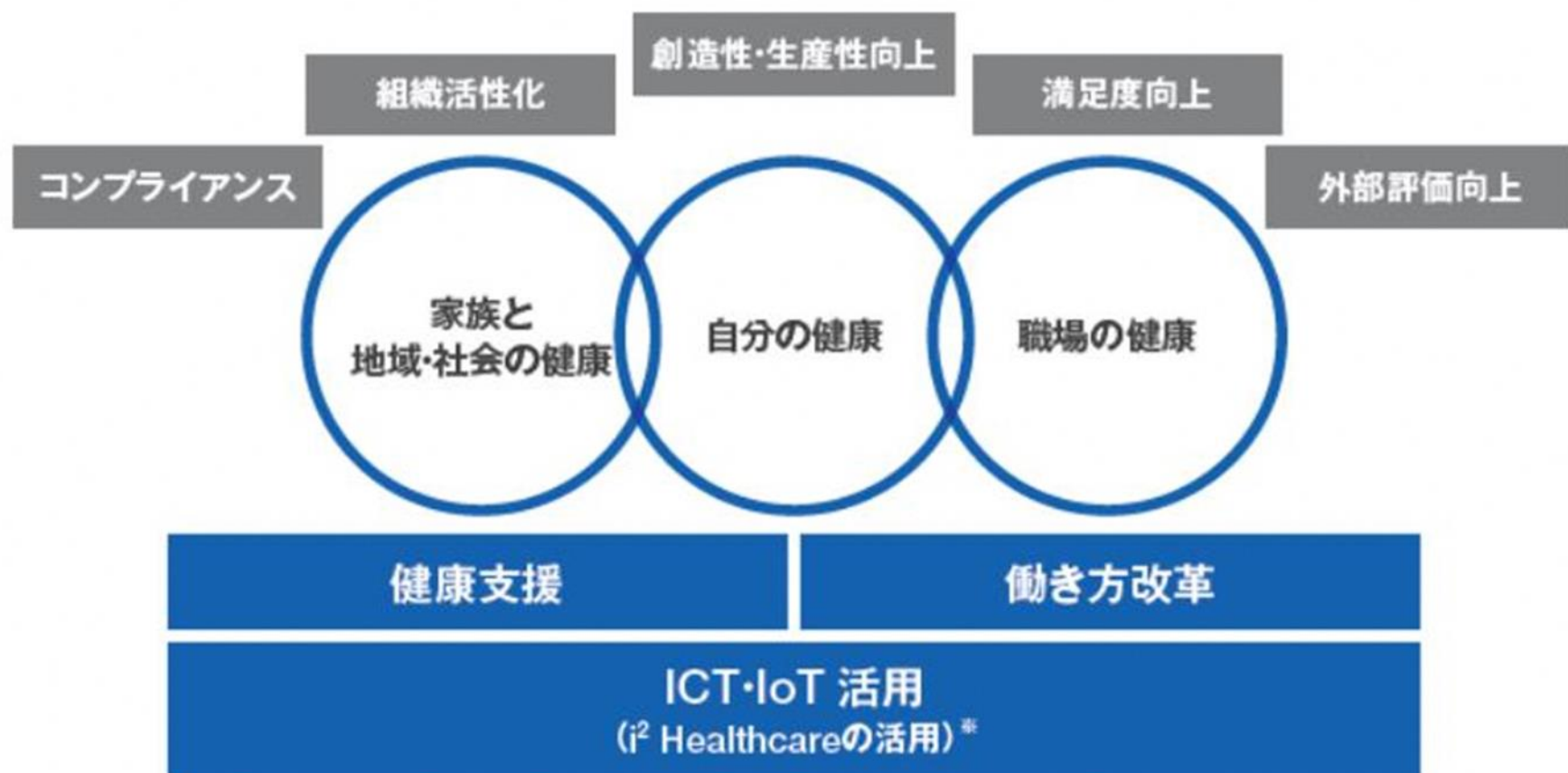
目的

- ・ 法令遵守
- ・ リスクマネジメント
- ・ 健康増進
- ・ 生産性や創造性の向上
- ・ 就業人口層の高齢化対策

具体的な内容

- ・ 健康診断
- ・ ストレスチェック
- ・ 長時間労働者対策(健診)
- (協働)・ 特定健康診査/特定保健指導
- ・ がん検診
- ・ 生活習慣評価・改善プログラム
(食生活 / 運動習慣 / 睡眠週間の評価)
- ・ 受動喫煙防止対策
- ・ プレゼンティズム評価
- ・ コミュニケーション力向上の教育
- ・ 体力評価
- ・ 転倒災害防止対策

当社の例 - コンセプト -



当社の例 – PDCA –

PLAN

めざすこと・達成したいこと

多様な人材がイキイキと活力高く働く
豊かな創造性と高い生産性を備える
家族・地域・社会の健康増進に貢献

DO

目標を具体化したテーマ設定

健康支援

健康意識向上
生活習慣適正化
人的要因に着目した労災対策
安心で健康な職場づくり

働き方改革

仕事改革
多様で柔軟な働き方の提供
実効ある能力開発
適正な労働時間管理

PDCA

ACTION

対策立案実行

例

健康体操、テレワーク推進、19時以降消灯
会議効率化、ウェアラブルデバイス配布

CHECK

モニタリング・効果検証

例

経営のリーダーシップ
従業員の健康度
組織の活性度
仕事と休養のメリハリ
ICT・IoT活用度

当社の例 – DOの具体的表示 –

一人ひとりが

健康である

イキイキと働く

健康支援

働き方改革

「具体的な施策」の例

- 健康宣言の制度化
- イベント・空間の提供

- i² Healthcare (健康サポートシステム)

- KAITEKI体操
- 安全安心体力テスト

- 受動喫煙防止対策
- コミュニケーション促進

- 健康意識等
- 生活習慣の適正化
- 人的要因に目を向けた労災対策
- 安心して健康な職場づくり

- 会議・資料・メールガイドラインの提案
- コミュニケーションツールの充実

- テレワークの有効活用

- 公休日メールに関するガイドラインの提案

- 仕事の見直し
- 多様で柔軟な働き方
- 適正な労働時間管理
- 実効ある能力開発
- 職制のマネジメント力向上

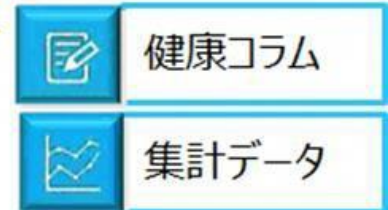
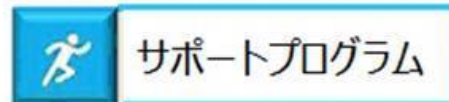
当社の施策例 ICT活用 “i2Healthcare”



従業員マイページ



ウェアラブルデバイスのデータ
歩数、睡眠ステージ、心拍、…



当社の施策例 「受動喫煙ゼロ」講演会風景

→2020年～ 全社禁煙



当社の施策 例 転倒労災防止対策

KAITEKI

体操

1

MCC全社でスタート! KAITEKI 体操

KAITEKI体操は転倒しにくい体づくりを主な目的として開発されました。転倒労災対策を主眼とする安全対策として、環境安全部と労制部が協力し、2018年度からはMCC全社での取り組みを行います。



KAITEKI体操で
転倒しにくい
体をつくらう!

環境安全部長
高澤 彰裕さん

point

KAITEKI体操は、我流で行っても十分な効果は期待できません。
効果を得るためのコツ、それは“正しく”行うことです!

「正しく」とは

- 一つひとつの動きを、基本に忠実に行うこと
- 体のどこに効果があるかを、体操の動きごとに意識すること

動画を見ながら実施するのがルール

音声だけよりも、視覚情報を活用することで、自然に手足が伸び、より正しい体操に近づくことができます。

ねらい

転倒しやすい
不良姿勢を改善し、
身体機能の低下を
予防する

次回から
KAITEKI体操9項目の
正しい動きのコツと効果を
紹介していきます。



KAITEKI体操本社事務局

田原 由夏さん、山本 香織さん、田中 幸位さん

社内報での告知



事業所での「安全安心体力テスト」実施風景

1 — ②. 課題

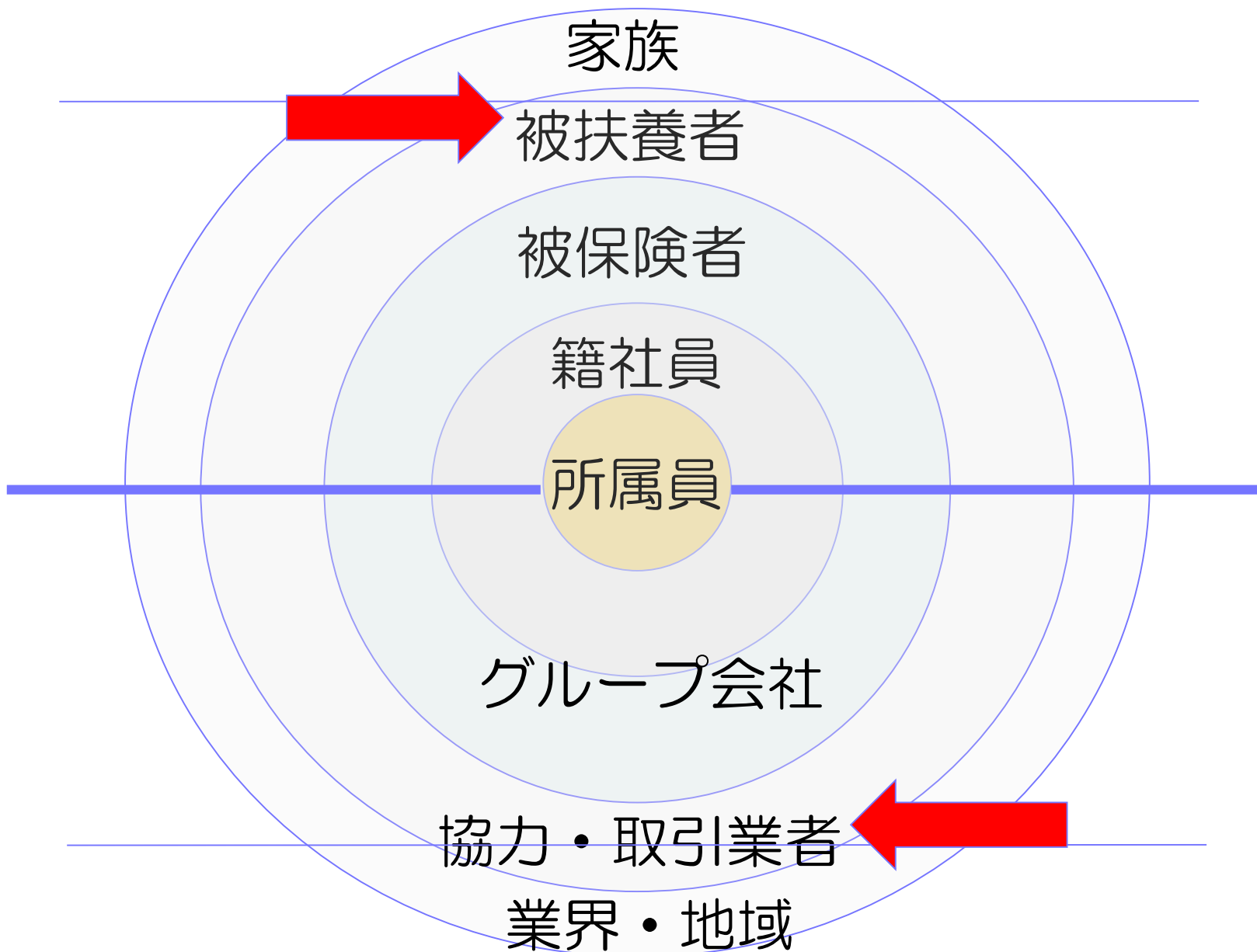
目的

- ・ 法令遵守
- ・ リスクマネジメント
- ・ 健康増進
- ・ 生産性や創造性の向上
- ・ 就業人口層の高齢化対策

課題

- ・ 精度管理と費用対効果
- ・ プロセス評価と改善が固定化しやすい
- ・ 短期的な効果確認がしにくい
- ・ アウトカム指標が限定的
- ・ 推進担当者設定がしにくい
- ・ 社外との比較が極めて難しい
- ・ 強制力や実効性の担保が難しい

2 アプローチしやすい対象 しにくい対象



3 職域側から地域側に提供できること

提供しやすいもの

- ・ ソフト
 - * ポピュレーションアプローチ ツール

提供しにくいのが

職域データと地域データ統合後に効果が高いもの

- ・ ハード
 - * ハイリスクアプローチのノウハウ
- ・ マンパワー